

交歓キャンプファイヤー及び参加団体の計画による登山、ハイキング等

(7) 概況

この教育キャンプ村に参加した青少年の数は900名であるが、各2泊3日の規律ある共同生活の経験が、彼らの今後の生活のうえにまた健全な野外活動の発展のためにたいへん有意義であった。

7 スポーツテスト判定員養成講習会

(1) 期日及び会場

昭和43年6月10日 福島女子高校
昭和43年6月13日 平第二小学校

(2) 講師

福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一
同 上 主 事	斎藤 久
福島県営体育館指導主事	鈴木 正一
福島県教育信夫教育事務所指導主事	鈴木善兵衛
福島県教育庁いわき教育事務所指導主事	鈴木 守
福島県立須賀川女子高校教諭	阪路 光男
福島県立双葉農業高校教諭	半谷 勝雄
(3) 対象 小中学校教員・市町村教育委員会関係者・スポーツ少年団関係者・体育指導委員	
(4) 参加者 福島会場 61名	
いわき会場 65名	
(5) 内容 スポーツテスト実施の意義について	
スポーツテスト実施上の問題点について	
スポーツテスト・壮年体力テストの実技結果の処理と活用の方法について	
(6) 概況	

壮年体力テストは、実施されてから日が浅いため、愛講者も多く、また、熱心に研修された。なお、スポーツ少年団のスポーツテスト指導者講習会も兼ねて実施した。

8 青少年スポーツ活動指導者

サッカー講習会

(1) 期日 昭和43年10月23日、24日

(2) 会場 福島市立福島第四小学校

(3) 講師

福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一
福島大学教育学部	松本 光弘
福島県立川俣高等学校教諭	小松原 格
福島市立福島第四小学校教諭	市川 博中
学法福島工業高等学校教諭	雨谷 和夫
福島県教育信夫教育事務所指導主事	鈴木善兵衛
(4) 対象 体育指導委員・スポーツ少年団指導者・市町村教育委員会関係者・小中高校教員	
(5) 参加者 34名	
(6) 内容 サッカーの指導法について	
サッカーの審判法について	
サッカーの実技練習及び研究協議	
(7) 概況	

2日間の日程であったが、受講者は日頃サッカー指導にあたっている者ばかりであったので、効率的に研修が進められた。

9 体育指導委員ブロック研修会

(1) 期日及び会場

昭和43年12月2日(月) 坂下町体育館
昭和43年12月3日(火) 白河市立第二小学校
昭和43年12月5日(木) 鹿島町立鹿島中学校

(2) 講師

福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一
同 上 主 事	斎藤 久
福島県教育庁両沼教育事務所社会教育主事	斎藤 正
福島県教育庁西白河教育事務所社会教育主事	草野 栄寿
福島県教育庁相馬教育事務所指導主事	久保田 誠
郡山市教育委員会事務局保健体育課長補佐	花井 鑫
会津若松市立第四中学校教諭	阿部 制
福島県立安積高等学校教諭	小林 良生
学法原町工業高等学校教諭	愛沢 徹夫

(3) 対象 体育指導委員

(4) 参加人数 坂下会場 48名
白河会場 49名
鹿島会場 43名

(5) 内容 スポーツ教室の計画と運営について
体育指導委員の任務と問題点について
サッカー、家庭バレーボールのルールと実技の練習

(6) 概況

直接、地域住民と結びついて地域のスポーツ振興のため活躍している体育指導委員の集まりであるため、具体的な問題がだされ、真剣に討議された。また、家庭バレーボールについても、具体的な種目によりあげたため、ルール及び大会運営、指導上のことなどについて、どの会場でも強い関心を示していた。

10 青少年スポーツ活動指導者スキー講習会

(1) 期日 昭和44年1月16日・17日・18日

(2) 会場 猪苗代町 沼尻スキー場

(3) 講師

全日本スキー連盟公認指導員	樋口 威
同 上	斎藤 一
福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一

(4) 対象 体育指導委員・スポーツ少年団関係者・市町村教育委員会関係者

(5) 参加人数 21名

(6) 内容 実技 初歩スキー技術の指導法について
研究協議 青少年の冬季スポーツ指導上の問題点について

(7) 概況

受講者のスキー技術に能力差があるので、能力別に班編成して練習をしたので、3日間の日程でしたが、相当の技術を